

平成30年度 一相生市立図書館

図書館だより (10月号)



〒678-0053

相生市那波南本町11番1号

電話 0791-23-5151

FAX 0791-22-7164

電子メール info@aioi-city-lib.com

<図書館カレンダー> ■ は、休館日。祝日も開館しています。開館時間 10:00~19:00
(10月) (11月)

日	月	火	水	木	金	土
*	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31	*	*	*

日	月	火	水	木	金	土
*	*	*	*	1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	*

10月27日(土)~11月9日(金) は、第72回読書週間です。

相生市立図書館では、本の福袋を貸し出します！

【期間】10月27日(土)~ なくなり次第終了

【内容】2冊の本を袋詰めして貸し出します。

大人用、子ども用各50袋ご用意します。



<10月の行事案内> ♪♪♪みんなおいでよ『子ども劇場』♪♪♪

日時	行事内容	場所
27日(土) 11:00~	パネルシアター 『秋だ！パネルだ！ みんな集まれー！！』	3階 えほんのへや
28日(日) 11:00~	おはなし会 えほん 『サリーのこけももつみ』ほか おはなし 『はなたれ小僧さま』ほか	3階 えほんのへや (大人も入れます。) おはなしのへや (4才以上対象。大人は入れません。) ☆遅れた人は参加できません。

<2階 思索の広場コーナー>

●特集：『ニュー Yorker 短篇集 I~III』 早川書房／編

希望があれば貸出しますので、1階カウンターで貸出し手続きをお願いします。

<読書会だより> ※10月の読書会の開催はありません。

11月の読書会のご案内

★日時…11月10日(土) 10:30~12:00

★課題図書…『高瀬舟』森鷗外(著)／集英社ほか





おすすめ本(児童書)



<対象*5才~> 『がちょうのペチューニア』 [P-テ]

ロジャー・デュボワザン 作/まつおか きょうこ 訳/富士房



あるあさ、がちょうのペチューニアが散歩に出かけると、地面の上に何かへんなものが落ちていました。それをどこかで見たことがある気がしたペチューニアは、それが「ほん」というもので、「ほんをもち、これにたしむものは、かしこくなる」と聞いたことを思い出しました。ペチューニアはそのことばをもう一度くりかえした末に、この本を大事にもっていれば、自分がどんどんかしこくなると考えました。そこでペチューニアは、寝る時も、泳ぐときも本を手放しませんでした。そのうちペチューニアは、本当に自分がかしこくなったと思い込み……

本のことをかんちがいしたのがちょうのペチューニアが起こす大騒動がユーモラスに描かれています。

<対象*小学校中学年~> 『のっぽのサラ』 [93-マ]

パトリシア・マクラクラン 作/金原瑞人 訳/徳間書店

アメリカの大草原にパパと住むアンナとケイレブの姉弟。ママはケイレブが生まれた後すぐに死んでしまいました。歌が好きなママとパパはいつもいっしょにうたっていました。ママが死んでからパパもうたうことがなくなり、アンナはいつもさびしいおもいをしていました。

そんな時、パパが新聞に出した「助け、求む」の広告を見て、海辺の町からサラという女性がやってくることになりました。それがお手伝いさんではなく、パパの新しい奥さん候補だと知ると、アンナとケイレブは、ママができるとおよろこびします。何度かの手紙のやり取りの中でサラも歌をうたうのが大好きだとわかり、アンナの期待も膨らみます。そしてとうとうサラが来る日がやってきて……

少しずつ新しい家族が出来上がっていく様子をアンナの目線からえがいていますが、独りよがりではなく、もうすでに出来上がっている家族のなかになじもうと努力するサラの気持ちの揺れ動きもしっかり表現されています。

続編に『草原のサラ』があります。



<対象*小学校高学年~> 『ゆびぬき小路の秘密』 [91-コ]

小風さち 作/福音館書店



親の都合で見ず知らずの町に引っ越してきた十一歳のバートラム。ただでさえ不本意なところに、新しい学校の制服もゆびぬき小路というところにある古着屋で買うことになり、不満でいっぱいです。そしてそのついでに、古着屋おすすめの、仕立ては良いが一つだけ違うボタンがつけられた、くたびれたコートも買う羽目になってしまいます。しかしそのコートを手にしてから、バートラムの身に不思議なことがおこるようになり……

不思議なボタンを通していろいろな人たちとふれあい、少しずつ成長していく少年の物語を、イギリス在留経験のある作者がその時の経験を生かして書き上げています。



おすすめ本(一般書)



『消された信仰 — 「最後のかくれキリシタン」 - 長崎・生月島の人々 —』

広野 真嗣・著／小学館／198

新・世界遺産から黙殺された島があった！かくれキリシタンの歴史に光を当てた、長崎「潜伏キリシタン関連遺産」だが、長崎県が作ったパンフレットからは生月島の存在が消されていて…。カトリック史の重大タブーに迫る。

『バカだけど日本のこと考えてみました』つるの 剛士・著／ベストセラーズ／304

様々な肩書きを持つつるの剛士が、日本の平和や子育て、自身が受けてきた教育、メディアとネットと日本のこれからなどについて考える。

つるの剛士
バカだけど
日本のこと
考えてみました



『生まれたときからせつない動物図鑑』

ブルック・バーカー・著／

丸山 貴史・監訳／服部 京子・訳／ダイヤモンド社／480

カンガルーの子どもは袋の中でうんこする、ハトの両親は赤ちゃんを一か月間監禁する、シャチの赤ちゃんは眠ると死ぬ…。動物たちの「せつない真実」をイラストとともに紹介する図鑑、第2弾。

『たっきーママの朝作らない！作りおきおかずのお弁当』

奥田 和美・著／扶桑社／596

1週間分のお弁当おかずを作りおくから、朝は悩まずに温めて詰めるだけ！1週間分のおかず14～15品を週末の1時間で作れるよう、時短メニューと同時調理のタイムテーブルを掲載する。



『世界一高価な切手の物語』

ジェームズ・バロン・著／高山 祥子・訳／東京創元社／693

世界に一枚しかないと言われる切手は、どのようにして950万ドル(約10億円)の価値を有するに至ったのか。約160年前、英領ギアナで印刷された切手「1セント・マゼンタ」をめぐるコレクターの数奇な運命と情熱を描く

『新しい名字』

エレナ・フェッランテ・著／飯田 亮介・訳／早川書房／973—フ

1960年代、ナポリ。裕福な婚家での生活に息苦しさを覚えるリラ。一方、名門大学に進学したエレナは、作家の道を歩み始め…。対照的なふたりの少女の10代から20代の波瀾を描く。



『公園へ行かないか？火曜日に』

柴崎 友香・著／新潮社／F—シ

2016年11月8日、わたしはアメリカで歴史的瞬間に居合わせた、はずだった——。世界各国から作家や詩人たちが集まる、アイオワ大学のインターナショナル・ライティング・プログラムに参加した著者が、英語で議論をし、街を歩き、大統領選挙を経験した3ヶ月。現地での様々な体験から感じたことを描く11の連作小説集。

一般書<新着図書>

書名	著者名	出版社	請求記号
世界史モノ事典	平凡社 編	平凡社	203
世界で活躍する仕事 100	三菱UFJリサーチ&コンサルティング 編	東洋経済新報社	333
吹奏楽の神様 屋比久勲を見つめて	山崎 正彦	スタイルノート	764
銀河の子どもたち	堀切 利高・堀切 リエ 編	子どもの未来社	911.5
わたしだけのアイリス	源 孝志	河出書房新社	Fーミ

一般書<9月分 最多貸出図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
5	農家が教える軽トラ&バックホー	農文協	農山漁村文化協会	614
4	いちじく好きのためのレシピ	福田 里香	文化学園文化出版局	596
4	咳をしても一人と一匹	群 ようこ	KADOKAWA	914ーム
4	無暁の鈴	西條 奈加	光文社	Fーサ

一般書<9月分 予約の多い図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
4	極上の孤独	下重 暁子	幻冬舎	159
4	未来	湊 かなえ	双葉社	Fーミ
3	悪玉伝	朝井 まかて	KADOKAWA	Fーア
2	未来の年表	河合 雅司	講談社	334

児童書<9月分 最多貸出図書>

貸出回数	書名	著者名	出版社	請求記号
4	わんぱくだんのガリバーランド	ゆきの ゆみこ	ひさかたチャイルド	P
3	寿命図鑑	やまぐち かおり	いろは出版	03
3	ハリーポッターと謎のプリンス 上	J.K.ローリング	静山社	93ー口
3	あひるのたまご	さとう わきこ	福音館書店	Pーサ

※児童書の新着図書は、別紙『平成30年9月新着図書』をご覧ください。

お一人、貸出できる冊数は10冊、貸出期間は2週間です。返却期限をお守りください。

延長は1回のみ2週間延長できます。ホームページ・電話で受け付けています。

※貸出日の翌日以降から延長できます。予約が入っている本・返却期限をすぎている本の延長はできません。

【ライブラリアン・レター】

日一日と、涼しくなってきました。秋の夜長に「ホッと一息 本と一息」したいですね。

食の本も良し、旅の本も良し、スポーツの本も良し。コーヒー片手に至福の一時を。

（「ホッと一息 本と一息」2018・第72回読書週間標語）